

セミナー

令和6年度 AJEEP CN診断オンラインセミナーを実施しました

【事業概要】 一般財団法人省エネルギーセンター（ECCJ）は、資源エネルギー庁の委託を受けてASEAN多国間省エネ人材育成協力（AJEEP）のScheme 5 事業を実施しております。ASEAN内の工場／ビルにおけるCN診断実施に先駆け、9月12日にCN診断オンラインセミナーを実施しました。日本の省エネ政策、CNガイドライン、CNプロジェクト形成、実践CN診断手法、ZEB診断の内容について説明し、ASEAN内で情報共有するとともに、CN診断をスムーズに実施するための指針を提供することを目的としています。



開会挨拶（ECCJ）



開会挨拶（ACE）



基調講演（METI）

AJEEPスキーム5の活動の一環として、今年度のCN診断を開始するにあたり、CN診断オンラインセミナーを実施しました。日本の省エネ政策、CNガイドライン、CNプロジェクト形成、実践CN診断手法、ZEB診断の内容について説明し、ASEAN内で情報共有しました。

ECCJ、ACEの開会挨拶に続いて、以下の内容で講演を実施しました。

- (1) 基調講演（METI）：日本の省エネ政策全般の解説。エネルギー消費量の推移、省エネ法、需要側の政策、アジアにおける国際協力
- (2) CNプロジェクト形成とCNガイドライン：プロジェクト形成のステップ、SBT、ICPの解説
CNガイドライン
- (3) 製造プロセスにおける実践的CN診断手法：CN診断の目的、CN診断の手段と流れ
データ分析手法、中長期計画策定
- (4) ZEBガイドラインとZEB診断：ビル設計基準、ZEBデザインガイドライン、改修におけるZEB
事前に本セミナーの主旨、講演内容、期待される参加者についてACEを通してASEAN各国に情報共有し、特に今年度のCN診断を実施予定の関係者への働きかけを実施したところ、今年度のCN診断予定の会社スタッフ（ユニ・チャームインドネシア）、ラオコカ・コーラの担当エネルギー省（DEEP）のメンバー、ビル診断のフィリピンエネルギー省（DOE）からの参加があり、ACEを含めて32名の参加がありました。

今年度はCN診断の2年目ということで、産業部門2件、ビル部門2件のCN診断を予定していますが、これから始まる工場／ビルでのCN診断をスムーズに進める上で、重要なセミナーとなりました。

* AJEEP : ASEAN-Japan Energy Efficiency Partnership